令和元年７月５日発行　毎月１回５日発行　オイスカ通信 669 号　昭和 42 年 12 月 27 日　第三種郵便物認可　別紙

公益財団法人 オイスカ

FURUSATO！ ７月号

～オイスカ四国のふるさとづくり～

子供たちとサツマイモ交流

6月8日(土)に、地元の子ども会「博進子ども会」の方々とサツマイモのつるさし交流を、当センターの近くの畑で行いました。子ども会からは、16名の方が参加されました。最初は日本人じゃない私たちのことを見て少し怖がっていた子もいましたが、一緒にサツマイモを植えて行くうちに仲良くなりました。

サツマイモを植えるのが、初めての子供たちに「ツルの5節目から植えるんだよ。」と教えて、一緒に数を数えたり、子供に分かりやすいように教えてあげました。みんなで協力して1000本のサツマイモを植えることができました。時々、小学生や中学生とは交流の機会がありますが、幼稚園児とは滅多にありません。子どもたちは、とても元気が良く楽しい交流になりました。

10月に、サツマイモの収穫をみんなでします。それまでに大きなサツマイモが、できるようにサツマイモの育て方も勉強したいです。（アモス）

ふるさと祭り実行委員会

センターで一番大きいイベントが「オイスカふるさと祭り」です。12回目を迎える今年は10月26日（土）に当センターにて開催します。それに伴い、私達「ふるさと祭り実行委員会」も6月から動き始めました！

6月18日（火）に、第1回目のミーティングを行いました。去年から実行委員会を作り、四国センターに馴染みのある方が集まって下さり、盛り上げるためにいろんな話が毎回飛び交っています。この日はふるさと祭りのテーマについて話し合いました。

私自身、初めての実行委員長をやらせていただきますので、まだまだ分からないことだらけです。先輩方からたくさんアドバイスをいただいて、ふるさと祭りを盛り上げられたらと思っています。よろしくお願いします！（金澤）

オイスカ　ふるさと祭り

～世界の国の人と仲良くなろう～

実行委員　募集中！！！
一緒に綾川町を盛り上げよう

お問い合わせは
オイスカ四国研修センターまで
TEL　087-876-3333

各推進協議会総会に出席

5月末から各推進協議会で総会が行われました。7月9日(火)の高知県推進協議会を残して他の総会では活動報告、決算報告等が原案通りに承認されました。

総会では、研修生が発表する場を設けて頂き、研修生のそれぞれの国や研修センターの報告を日本語で発表しました。まだまだ拙い発表ではありますが、プレゼンテーションを行う意味としても良い経験をさせていただきました。

懇親会の場でも、会員の皆さまから温かい言葉が研修生に掛けられ、また研修生も日常ではあまり接することのできない方たちとコミュニケーションをとる良い機会となりました。アトラクションでも研修生の国のダンスを披露しているときに一緒に踊って、会場を盛り上げて頂きました。シフォンケーキや野菜などのセンター生産物の販売もいつも完売になります。ご協力有難うございます。

普段は研修が忙しく、あまりオイスカの組織を見ることができていませんが、懇親の場でも色々なご提案を頂くこともあります。四国支部と研修センターとでオイスカ四国をもっと盛り上げていけるようにアクションしていければと思っております。（金澤）

会員さんの前で自国について発表するオリバ。（メキシコ）

会員さんと会話をするカティ。（メキシコ）上手に話せたかな？

皆でインドネシアのダンスで大いに盛り上がりました！

内モンゴルからのお客様

冨樫所長による講演

6月5日（水）、観音寺市の観音寺グランドホテルにおいて、三豊推進協議会の総会が開催されました。その中で、中国の内モンゴルにあるオイスカ阿拉善（アラシャン）砂漠生態研究研修センター所長の冨樫智氏の講演がありました。冨樫氏は、千葉県柏市出身で専門は林学と土壌学です。学生時代から地球環境問題に関心があり、内モンゴルで2001年より砂漠化防止活動を始め、これまでに1400ha、207万本の緑化と同時に地元の農民と漢方薬（ニクジュヨウ）の栽培を行い、世界的に進む砂漠化防止の研究をしています。

講演の時間は短時間でしたが、大変貴重な話をしていただきました。講演の概要は、次の通りです。今の地球は、様々な環境問題を抱えて待ったなしの状況です。持続可能な地球を目指して、世界各国で共通課題を解決しようとSDGsという行動計画が策定されました。その中の環境問題のひとつである砂漠化と食糧問題を中心になぜ今、行動しなければいけないのかを現地での経験をもとに熱く話をしてくれました。（小野）

内モンゴルについての貴重なお話が聞くことができました。ありがとうございました。

７月の予定

月日	曜日	イベント名	主催・協力	場所
７月２日・12 日	火・金	香川県立高松北中学校交流	香川県立高松北中学校	四国研修センター
７月３日	水	昭和公民館　講演	昭和公民館	昭和公民館
７月５日	金	七夕茶会	綾川町羽床婦人会	羽床公民館
７月６日	土	どじょう汁交流	飼の上・飼の下自治会	四国研修センター
７月７日	日	日本語能力試験	国際協力基金 日本国際教育支援基金	高松市
７月９日	火	高知県推進協議会総会	高知県推進協議会	高知サンライズＨ
７月 15 日	月	あさのこどもまつり	浅野校区コミュニティ協議会	浅野コミュニティセンター
７月 23 日	火	森のつみ木広場	高松市環境保全推進課	川東コミュニティセンター
７月 25 日	水	森のつみ木広場	高松市環境保全推進課	中央小学校
７月 30 日	火	森のつみ木広場	高松市環境保全推進課	新番小学校

「FURUSATO！」７月号　発行
公益財団法人　オイスカ四国研修センター
〒761-2103　香川県綾歌郡綾川町陶 5179-1
TEL　087-876-3333　FAX　087-876-3334
E-mail; oiscastc@oisca.org

古本で！
「子供の森」計画サポートプロジェクト
OISCA × VALLE BOOKS

今年もこの時期がやってきました！

センターでは、6月13日（木）から田植えが始まりました。センターには130アールの水田があり、稲作をする前は麦を作っていました。麦刈りをし、そこから田植えの準備をします。代掻きや田んぼに水を入れたり大忙しの日々でした。田んぼの準備だけではなく、塩水選、もみまきなど、苗を作る作業も同時に行います。センターで栽培するお米の品種は「はえぬき」（山形米）と「おいでまい」（香川米）です。準備が整ったら、田植えを始めます。

田植えは研修生や学校の生徒との交流授業などでみんなで植えました。手で植えたり、機械を使います。研修生にも機械の使い方を教えています。センターではほとんどのお米を無農薬で作ります。

上手に稲作をするのも大切ですが、研修生に稲作の過程を教えるのも大切なことです。これからは、草取りが待っています。おいしいお米ができるようにこれからも管理をしっかりやっていきたいです。（デニス）

OYL　主催

～どろんこ田植えフェス～

6月22日（土）に、オイスカヤングリーダーズ（以下、OYL）主催の「どろんこ田植えフェス」を開催しました。天気予報では、雨との予報でしたが、当日は晴れて、絶好の田植え日和となりました。今年で4回目のどろんこ田植えフェスですが、今年は総勢30名の方が参加してくださいました。また、農業経営高校の職員、生徒さんにもご協力頂きました。

最初に、有機の里の会長からお米の説明をしていただきました。その後、皆で田植えを開始しました。ロープについている目印に沿って苗を植えていきます。OYLのメンバーの三好東曜さんによるアフリカンドラムの演奏に乗せてノリノリで田植えをしてる人もいました。田植えの次は田んぼの中でゲームをしました。4つのチームに分かれてチーム対抗で玉転がしや、綱引きなどをしました。皆さんタイトル通りにどろんこになってくれたので、主催した側も気持ちよかったです。

このイベントのもうひとつの目玉が「海外の料理」です。今回はベトナムの春巻きと、ミャンマーの麺料理など、研修生の自国の料理を作ってもらいました。皆さんに大好評でした！最後にフィリピンのバンブーダンスとマレーシアのダンスをしてお開きになりました。最初から最後まで参加者が楽しめたイベントになったと思います。ご参加ありがとうございました。（デニス）

OISCA　YOUNG LEADERS　OYL とは？

オイスカのもっと広めるために、オイスカに関りのある 45 歳以下の人たちが集まって結成された組織。

OYLメンバー募集中！

みんな一列に並んで田植え開始！

チーム対抗のどろんこゲーム。
子供たちも目一杯泥んこになってくれました！

海外の料理も大好評！

こっちも参加してね！

国際稲刈りフェス　開催！
10月20日(日)
今回植えたお米を収穫しよう！

今月の OSATO

6月はセンターで飼っている犬「イチ」の小屋を、研修生みんなでリフォームしました。センター裏の竹林から竹を選び、男性陣は竹を切り、女性陣は小屋の周りの掃除等を協力して行いました。

「イチは、以前の小屋の中でもリードでつながれていてかわいそう」という研修生達の意見から、今回は小屋の中ではリードを付けずに、快適に過ごしてもらうと、皆でアイディアを出し合い、デザインを製作しました。必要な部品もみんなで買い出しに行きました。

建物を作るのは初めてだったので、上手にできるか心配でしたが、デニス先生からたくさんアドバイスをもらいながら作っている最中です。今イチは家がない状態なので、早く完成させてあげたいです。

最近は忙しくて散歩が出来ていないですが、イチも四国センターのメンバーなので、ちゃんとお世話をしてあげたいです。

OSATO活動では、みんなと協力していろんなイベントを計画します。仕事に対する責任感など勉強できることはたくさんあります。12月までこのメンバーで頑張りたいと思います。（マテ）

もう少しで完成します。
残りも頑張ろう！

OSATO　とは？

研修生が自分たちで計画を練り、実行する活動です。
この活動では、リーダーシップや仕事に対する責任を身につけます。
O…OISCSA
S…SHIKOKU
A…ALL
T…TRAINNES
O…ORGANIZATION

研修2年目のトゥ。先輩として、また、残り短くなった研修について質問していきます！

Q　先輩研修生として、心がけていることは何ですか？

一番は研修を受ける態度です。私たちは勉強のために日本に来ているので、わからないことは先生に聞いたりして、率先して知識を身に着けています。調理実習では指導する側なので、今年来た研修生を上手にフォローできるように頑張っています。話すときも、なるべく正しい日本語を使いたいので、毎日勉強をしています。

Q　8月に帰国しますが、残り1か月半、日本でやりたいことはありますか？

日本語は本当に頑張りたいです。7月7日(日)に行われる日本語能力試験で私は2級を受験します。これに合格したいです。

残り1カ月半と考えると、とても早い1年半でした。まだ、家政1年目のマテさんにキッチンのことをいろいろ教えたいので、残りの日を一日一日大切に使っていきたいです。

調理実習で魚の切り方を指導するトゥ（一番右）

次回は、ナバ（モンゴル）を突撃！

とつげき！！！

隣の研・修・生！

このコーナーでは、毎月研修生、技能実習生を１人をピックアップして、研修や生活など、いろんなことを聞いていきます！

第４回目は、研修２年目ベトナムのトゥです。

トゥ's profile

出身国　ベトナム
研修コース　家政（2年目）
誕生日　9月9日（24歳）
趣味　　読書